令和８（２０２６）年１０月１５日版

「長崎被爆体験証言会と紙芝居　Ⅱ」実施計画案

くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク

１　長崎被爆体験証言会と紙芝居　Ⅱ

（１）証言会「伝えてきた長崎被爆体験　～生き抜いた８１年」
　　証言者　浦田藤枝さん（９７歳・玉名市岱明町）」

（２）期　日　　令和８（２０２６）年１１月１５日（日）
　　開場：午後１２：３０
　　開演１時００分～４時１０分頃
（３）参加費　　無　料
（４）場　所　　玉名市文化センター（中央公民館）３階
　　講話等　　第一研修室　定員４８人
　　ワークショップ　第二研修室　　同　上



浦田藤枝さん証言の様子　令和７年８月２３日

２　当日日程　等

前半　第一研修室　※進行　前半：本田涼子

（１）開　会　　・・・・（ 本田　涼子 ）

（２）挨拶・開催趣旨説明等　他　　・・・・（ 戸嵜　孝行 ）
　　１３：００～１３：１０

（３）講話「設立７０周年　日本被団協の活動」　　１３：１０～１３：４０
　　熊本県被団協二世部会共同代表
　　原田俊二さん（７９歳・熊本市北区植木町）
　□資料：Ａ４版２枚・両面
　□原爆倒壊後の１０年
　□日本被団協の結成
　□被爆者の願い、訴えてきたこと
　□現状　脅威　増強　対応
　□日本被団協の今後　熊本、全国



（４）報告「初めて取り組んだピースボランティア」
　　１３：４０～１４：００
　　たまな地域高校生ピースボランティア
　□資料：Ａ４版１枚
　　※井芹先生プレゼン・資料を準備
　□初年度の取り組み様子、講演会での取り組み
　□戦後８１年「第二期生活動」これからに向けて



紙芝居と昨年度の上演会の様子

（５）紙芝居上演　　１４：００～１４：３０
　「長崎原爆被爆のおはなし
　～いのちを大切に、戦争のない世界をつくるために」
　□「熊本被爆二世・三世の会」製作、青木栄さん監修の紹介及び会活動の紹介、絵製作者の「越智咲耶子さん（熊本市中央区・高校生平和大使支援の一万人署名活動グループ員）による作成
　□たまな地域高校生ピースボランティア第二期生による上演

［ 休 息 ］　　１４：３０～１４：４５

後半　第二研修室　※進行　後半・末永　崇

（７）紹介「戦時資料貸出キット
　　子どもたちの見た戦争第一弾・第二弾セット」
　　１４：４５～１４：５５
　□戦時資料貸出キット「子どもたちの見た戦争」は、2016年熊本地震での戦時資料レスキュー活動や本会活動に協賛いただいた方々からのご提供、九州ろうきん助成事業により収集した戦時資料
　□テーマごとにパッケージした戦時資料を貸し出し中。



県内諸学校での平和学習、職域団体等での平和活動、資料館での展示・学習などで活用中
□第一弾「ちいちゃんセット」「一つの花セット」「軍国少年少女セット」「勤労動員セット」「金属代用品セット」
□第二弾「隣組と国防婦人会セット」「空襲に備え絵警防団セット」「子どもの遊びセット」「オキュパイドジャパンセット」



純心高女での動員姿　中央

（８）証言会「伝えてきた私の長崎被爆体験
～皆で話そう核廃絶のこと～」
１４：５５～１５：４０
浦田　藤枝さん（９７歳・玉名市岱明町）
・・・・（進行・コーディネート　髙谷　和生）
□当日資料は、**別途Ａ４版２枚**
□資料による補足説明、質疑応答　他
□宮川さん、参加者による意見交換

（９）ワークショップ「平和の紙風船をつくろう
～戦時標語紙風船と平和へのメッセージ」
・・・・（末永　崇　）
１５：４０～１６：１０
□参加者の児童・親御さん方による紙風船折り、平和の絵描き、メッセージ作成
□「たまな地域高校生ピースボランティア　第二期生」６名による製作活動の支援、糸通し作業、発表支援
□出来上がり作品の紹介、記念撮影



「平和の紙風船」作品と戦時標語紙風船　　令和7年展示

（１０）閉　会
最終終了１６：１０頃・・・・（ 進行 ）

３　準備、会場配置、団体対応　その他
※当日の会場準備等は、１１時に現地集合　※会場の現状復旧は１７時で完了

（１）証言・講演会場：第一研修室内、配置等
□会場資料：全Ａ４版　　日程・式次第１枚、被団協講話２枚、浦田講話２枚、ピースボランティア１枚　　計６枚　**※博物館で「７０部」、ピースボランティアは北稜高校で印刷**
□平和継承リーフレット『くまもとの軍人像』、「戦時資料貸出キット　子どもたちの見た戦争第一弾・第二弾セット」チラシ・二種、パネルは入口間に配置
□正面側のプロジェクター、スクリーン、ワイヤレスマイク等は、博物館準備
□ＰＣは髙谷持参、進行プレゼンは髙谷作成
□左側机２名席（浦田さん+原田さん）、名前札準備　□くまもと戦跡ネット席、ＰＣ操作席
□ピースボランティアの活動発表席、紙芝居上演席
□会場席：椅子４８～６０席用意　　□会場後側に、カメラ等・報道席を用意

（２）ワークショップ等：第二研修室・配置等
□前席は椅子のみ、後側には「平机８脚程度」で作業空間を確保
□紙風船折り用の大判油こし紙、平和の絵描き・メッセージ書き用の色ペン・色鉛筆他
□戦時標語入の「紙風船」実物、過去作成を紹介展示
□会場には戦時資料貸出キット「勤労動員セット」現物資料（学徒隊用品　腕章、バッチ、複製鉢巻き等）を展示する。

（３）その他
□浦田さん・原田さんへの交通費謝礼（各5,000円）の支払い
□浦田藤枝さんの送迎は、くまもと戦跡ネット戸﨑さんで対応
□原田俊二さんの来所確認、当日資料の確認・印刷
□たまな地域高校生ピースボランティア６名、引率の井芹先生の一週間前での最終確認
クオカード（1,000円）支給、ボランティア証明（玉名市教育長発行で名簿提出）準備

連　絡　先
□玉名市立歴史博物館こころピア　　田中　康雄
□くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク
本田涼子・末永　崇・戸嵜孝行・髙谷　和生
〒８６５－００６１　熊本県玉名市立願寺１２６－５
髙谷個人携帯　　０９０－１５１３－５５２８
髙谷Ｅメール　　takayanagi912@yahoo.co.jp
ＨＰ　ＵＲＬ　　http://www.kumamoto-senseki.net/